

平成28年度第2回小坂井地区公共施設再編整備基本計画策定委員会

日 時 平成28年10月18日（火）

午後2時から

場 所 小坂井生涯学習会館 1階 集会室

1 開会

出席 委員13名、事務局（副市長含む）8名、傍聴7名

2 副市長挨拶

3 議事

（1）住民アンケート等に関する報告について

事務局	（資料説明）
委員	年代別などクロス集計はした方が良い。
事務局	今回は単純集計のみだが、次回の委員会ではクロス集計したものを報告したい。
委員長	回答していただいた方は、年齢層では、高齢の方が多いような気がするが、若い方の関心が薄いということか。
事務局	他のアンケート調査の傾向も高齢者の方が、関心が高いと思われる。
委員長	若い方の回答を促すような工夫を今までしてきているか。
事務局	今回は郵送のアンケートのため、どうしてもこのような傾向となってしまう。若者が集う場所へ行って、直接聞き取りアンケートを行っている課もある。
委員	アンケートが多いと回答率も減ってしまうのでは。各課との調整はしているのか。
事務局	無作為抽出だが、対象者が重複しないようにしている。今回は小坂井地区のことであるため、旧小坂井町の方に絞って郵送した。
委員	利用する必要がないという意見は悲しいものがある。
委員長	設問に具体的な施設名が出ていると、このような意見が多くなる傾向があると思う。このあたりについて事務局はどう分析しているか。
事務局	結果を真摯に受け止めて、地域の方に愛される施設を新たに作っていきたいと思っている。
委員長	利用する必要がないという数字を少しでも下げるような方向性を持って取り組む必要がある。
委員	設問9について、想像通り、災害時の避難場所として安心して利用できる施設・設備の面の配慮という意見が一番多い。これについては、

	<p>昨年も話題になったと思うが、災害時に中学校の体育館が使えないだろうかという意見があった。高校も避難場所になっている、と老人会で報告したが笑われた。もっとも危険な所は高校だと。</p>
事務局	<p>現時点で具体的な案はないが、アンケート結果を尊重し、災害時に対応できるようなマンホールトイレなど、非常時に使えるような物を備えていきたいという考えがある。それらを含めて施設計画の中で考えていきたい。</p>
副市長	<p>今後整備していく公共施設というのは、災害への対策などをやるのが当たり前と考えている。</p>
委員長	<p>どこでも重要な問題として取り上げているので、市も一生懸命取り組んでいると思う。</p>
副市長	<p>風水害の際の避難所は決まっている。指定があるので、ご承知頂きたい。</p>
委員	<p>11 ページの設問9の質問の仕方、「こだわる」というのは本来、「悪い点を改善しない」というような悪い意味で使うので、正しい言葉を使った方がいい。</p>
委員長	<p>質問の仕方もあるかと思うが、今後のアンケートに活かしてほしい。この結果を今後十分に活かして、クロス集計を行い、最後に詳しい結果を報告してもらえれば、今後の議論の糧になる。</p>

(2) 小坂井地区における公共施設再編の基本方針(案)について

事務局	(資料説明)
委員	<p>「こざかいあい」というキーワードは大変良いと思う。「コンパクトで効率的」とあるが、今の支所は1階だけしか使えていなくて、もったいないと思う。生涯学習会館には部屋がたくさんあり、それぞれの部屋を人数に合わせて利用している。「コンパクト」という時、現在色々な人が使っているのに対し、それをコンパクトにしてしまうというのは、財産管理課ではまず低コストで造ることを考えていると思うが、利用者からすると、コンパクトという言葉はコンセプトとして言っているのかと思う。利用者の使い方のニーズに合っていればいいが、「コンパクト」という響きが良い言葉ばかりに多用されていることに抵抗がある。これから造る2階建ての建物の中にどれだけ活かされるか疑問に思う。</p> <p>「こざかいあい」の「い」にあるように地域の人たちに愛される施設になるのかどうか。建てた時に、必要なものまでコンパクトにしてしまっただけでは、それはコンパクトではないと思う。それを小坂井の人が喜ぶのかどうか心配である。</p>

	各課の課長もこういう協議に参加しているのか。
事務局	策定委員会とは別に、庁内に推進部会があり、それぞれ施設を所管する課長が集まり、策定委員会に案を出す前に話し合い、承認してから案を出している。
委員	現場の声が反映されず、財産管理課がお金がかかると言っていて、削れと言っているのではないか。図書館なら図書館の現場の人の話をきいて、勉強のスペースが欲しいという声をもとに机と椅子を置いたりしているのに、そういうスペースまで無くして、コンパクトというのは納得できない。コンパクトの意味をもう一度考えて欲しい。
副市長	人口減少社会の中で、どうしてもコンパクトという言葉へ繋がってくる。「ミナクル」を見に行ったが、学生が自習のために集まってきた。高齢者から若者まで集まる施設となっている。 最低限のスペックは揃えないといけないため、一定の利用者の事も配慮している。
委員	今度建てる時に部屋の大きさを明確にしてほしい。図書館機能は館長に意見を聞いてもらいたい。現場ごとの意見を聞いて欲しい。この図の中で本当に出来るのか不安。個人的には児童館は残して欲しい。この規模でにぎわいが本当に創出できるのか。
事務局	集会室に関しては、ご要望があるので配慮する。コンパクトの概念に関して、重複する物は無くしていきたいという考えを持っている。児童館に調理室があり、生涯学習会館にも調理室があるというのはやめてまとめていきたい。なるべく無駄を省いていきたい、稼働率を増やしたいという意味でコンパクトという言葉を使わせていただいた。重複機能をなくして、一つにして、にぎわいを醸し出したいという気持ちがある。
委員	豊橋市の劇場では、ロビーが外から見えて、普段学生がそこで勉強している。視認性があって、情緒的で、ロビーとして使えたり、学習室として使えたりと補完しながら使っている。広さというのは新しい価値になる。

(3)「計画地の前提条件の整理と進め方」及び「計画敷地における配置パターンの検討」について

事務局	(資料説明)
委員長	まずは資料4について確認をして、ご質問があれば承りたい。
委員	駐車場の台数の算定だが、庁舎として参考の台数が挙げられているが、支所機能も同じ基準を用いるということによろしいか。 また、支所機能として面積が算定されているが、本庁舎と支所では

	書類等の量が違うと思うので管理するスペースが異なるかと思う。それぞれの機能面積等の根拠はあるか。
事務局	<p>「支所」について目安となる駐車台数の基準は建築設計資料集成にはない。ただ、町や村レベルの「庁舎」というのは「支所」に比べて過大にはなると思うので、多い方の数字を採用している。</p> <p>各機能の面積については、庁内の会議でヒアリングを行い、所管課からの要望面積をもとに出した数字である。</p>
委員	新城市役所の建て替えの検討で、面積を出す際に苦労した。
委員	<p>現在 155 台ということだが、より多くの方々に来てもらい賑わいを創出するというのであれば多くするべきであると思う。</p> <p>機能を集約して、来てほしいというのであれば、駐車場ももっと増やすべきであり、防災拠点にするのなら、もっと増やさないと話のつじつまが合わないと思う。</p>
事務局	将来的に、生涯学習会館等を壊した場合、空きスペースが出来るので、台数を増やすことが可能である。必要最低限として今の台数とした。利用状況で将来増やすことは可能である。
副市長	<p>施設の時間帯にもよる。同じ様な例で、旧市民病院の場合、敷地内に 280 台分しかなく、周りに敷地を借りて駐車場を設置したが、結局そこは使う人があまりいない。1 箇所にとめて台数を確保した方がよい。</p> <p>イベント開催時には臨時の駐車場を、将来更地になれば確保できると思う。</p>
委員	<p>資料 4 の左下の部分、生涯学習・コミュニティ機能 550 m² という広さの想像がつかない。生涯学習会館の集会室が 225 m² なので、集会室二つ分プラス 100 m² で、十分確保できているのかと考えましたが、現状を計算してみると、部屋だけで 920 m² ある。それが 550 m² になるのは納得できない。</p> <p>2 階建てで作るように誘導されていて、3 階建てでも良いのではと思う。あまりにもコンパクトを意識しすぎている。ゆとりのある 3 階建てにしてほしい。小坂井には生涯学習会館は一つしかないから、住民はここに集まってくるので、コンパクトということで小さくされたら、小坂井の住民は怒ると思う。私は絶対反対である。</p>
副市長	その数字には図書室がカウントされている。合併前の小坂井町と一宮町には図書館は無かった。図書館機能と生涯学習機能を合わせると 870 m ² になるので、ほぼ現状に近い数字だと思う。そんなに違いはないと思われる。2 階建てへ誘導しているわけではなく、まだ決定ではない。
委員	ロビーなどゆったりとした雰囲気にして欲しい。コンパクトという

	ことだけで建ててほしくない。
副市長	先ほど聞いた数字からは、そんなに狭くなるとは思っていない。
事務局	集会室のスペースについて、配置案には支所の南側に会議室を設けており、そこは生涯学習機能として考えていて、支所で期日前投票をやるような場合は、そこを使うという案がある。その面積は除かれているということをご理解されたい。
委員	機能関係図を分かりやすく示した方が良いと思う。
委員長	それでは資料5の方に議論を移していきたい。
委員	建築の専門家として、パターンCは避けたほうが良いと思う。南北に長い建物だと西日の関係などがあるので、パターンA、Bに絞った方が良い。
委員	学習会館で太鼓の練習をしているが、騒音について、建物を北側に寄せるとなると、北側の近隣住民に了解は取った方が良いと思う。古当集会場の隣に民家がある。
委員	古当集会場は月に3、4回使っているが、3階になると日陰になってしまうと思う。日陰にならないように考慮しての案であるか。
事務局	2階建てだと、パターンBでも影響は少ないと思うが、3階建てとなると変わってくるかもしれない。現在の資料からレイアウトの変更も可能なため、パターンA、Bの折衷案なども考えられる。建物が決まった段階で、どこに配置するのかを考えてもよい。
委員	騒音の関係だが、隣接して民家があり、小坂井中学校の体育館だけは21時までしか使えない。他は21時半まで使える。一番うるさかったのはバスケットボールで、窓を開けないで練習してくれという苦情があった。時間的なこともあるが、生涯学習会館で太鼓の練習をしているので、考えなくてはいけないと思う。
委員	どのパターンも駐車場の面積は書いてあるが、台数が記入されていない。
事務局	現状、支所の敷地で約60台確保となっている。
委員長	周辺に住む方々に配慮という点では、境界に近付けないという意見の方が多いので、パターンAとBの折衷案になるか。
委員	建物の形が長方形でいいのかという点もある。
委員	パターンCが良いと思ったが、西日とかの話を見ると、パターンAやBが良いということになると思う。パターンCであればオープンスペースが広がって、色々使えるかなと思うが。
委員	日が当たる側に窓を作らないとか、ということであれば大丈夫だと思う。
委員	南側はどう利用するのか。

事務局	南側は人・車の出入口になる。
委員	支所の休館日は土日、他は月曜休みだが、月曜日は全部休みになるのか。
事務局	管理は今後の課題で、窓口だけシャッターを付けるとか、工夫が必要である。
委員	月曜の開館と支所の運営の配慮をしてほしい。
委員	アンケートの結果にもあったが、住民は防災に対する意識が高いのに、2階建てで問題はないという説明だが、想定外は当然出てくるものである。非常用に、2階建てでもその上に出られて、フェンスを張った屋上にすべきだと思う。
副市長	旧小坂井町と旧御津町の境に消防の南分署があつて、いざという時に、その2階は集まれるようになっている。そのような例もあるので、現地の標高を考慮して、判断したいと思う。
委員	津波の到達想定シミュレーションと書いてあるがどのような内容か。
事務局	津波に関しては愛知県のシミュレーションがあり、それに照らし合わせても浸水には影響ないという結果である。建物の長寿命化、維持管理の観点からも屋上に上られるようにした方が良いということもあるので、それも踏まえて考えたい。
委員長	<p>前提条件については2階建てということが問題になったと思う。2階建てにするか3階建てにするか今後の検討課題である。</p> <p>レイアウトについては、パターンAかBが良いというような意見である。周辺の住民に対して日陰や騒音、排気ガスの問題について迷惑がかからないように考慮しながら定めていく、ということによるのか。</p> <p>施設のレイアウトについて資料6に移る。(資料説明)</p> <p>4案あるが、これについて意見を出していただき、方向性を確認していきたい。</p>
委員	<p>小坂井地区の支所はほとんど利用していない。子どものときに図書館を利用したが、本の数が少なかった。現在は、中央図書館へ行くことが多く、生涯学習会館もほぼ利用はない。</p> <p>いろいろな方が困っていると思うことは、保健センターについてである。以前は児童館を保健センターとして子どもの健診を行っていたが、現在は市のほうで行っているらしく、そういった健診を受けられるスペースがほしい。子どもが勉強できる場所もあるといいと思う。</p>
委員	西校区なので、こちらに来るために線路をいくつも越えなくてはいけない。子どもだけで行かせるのは怖いので、子どもが利用すること

	<p>は無い。私は学校の行事の会議で使用する程度である。</p> <p>以前に図書館を利用して見たが、本の数も少なく 30 分足らずで帰った。どうせ遠くて大変なら、と思い中央図書館に行っている。いろいろな案が出ていて、東校区目線では良いと思うが、西校区の人達にとっても利用しやすいようにはどうすればいいかと考えている。</p> <p>先ほどあがった保健センターも必要であると思う。児童館も他と比較すると、子どもが楽しめるスペースではあるが、整っていないと思う。</p>
委員	<p>小坂井にも保健センターが東に一つ、西に一つあると便利だと思う。市の保健センターでは予防接種に 2、3 時間待たなくてはいけない。他の市では地区市民館などで実施していた。予防接種も増えたので、近くで利用できる場所があれば、小さい子どものいる親にとっては楽になるのではないか。今までの児童館などを母子センターとして改めて作るの難しいのか。</p>
事務局	<p>予防接種には集団接種や病院での接種がある。</p> <p>健診に関しては保健センター以外でもやっており、会場がとれば実施できる。意見があったと保健センターにも伝えていく。断言はできないが、健診会場として保健センターの需要があるということで検討する。</p>
事務局	<p>支所の配置について、ワークショップでは支所機能を小さくして 2 階にもってきて、皆さんの使うほうを 1 階にもってきたほうがいいのではないかという意見が出ている。しかし、支所は短時間で用事を済ませて帰るので、事務局としては 1 階に支所を置いて、それとの組み合わせをどうするのか意見をいただきたい。</p>
委員	<p>カウンターについては、どのように配置するのか。</p>
事務局	<p>まだこれからの議論になる。</p>
事務局	<p>支所に来られる方は滞在時間が短い傾向にあるので 1 階、図書館や生涯学習センターを利用する方は滞在時間が長いので 2 階に上がってもらい、児童館は小さい子どもが利用するため目が行き届きやすい 1 階がいいのではないか、という検討案①が事務局としての意見である。</p>
委員	<p>住民健診はここでやっていたが、新しくできる施設でできるのか不安である。色々な機能を集約しすぎてスペースを確保できないのではないか。</p>
委員	<p>児童館機能が 1 階のほうが良いと思う。子どもが使うということで 1 階のほうが安全であるし、多世代の交流できる施設を希望する意見が多いなかで、高齢者の方々も出入りできる 1 階のほうがイベントなどもしやすいと思う。</p>

事務局	各施設で聞いた意見を紹介すると、児童館にはベビーカーを利用する親も来るため、1階を希望する意見がある。また子どもの声も考えて図書館や生涯学習会館の会議室などは階を分けた方が良いという意見もあるので参考にしていきたい。
委員長	今までの意見の中では検討案①に賛成する意見が多いと思う。ここで決めるというよりは、意見としてまとめておいたほうが良いと思われる。 図書館機能については、勉強できる雰囲気・スペースをつくってもらいと人が集まりやすいのではないか、という意見が出た。まとめとしてはこれでよろしいか。
委員	小坂井地区は大雨が降るとすぐに冠水してしまうので、駐車場などの地下に雨水を溜めるような対策をしてほしい。
委員	同じく、多くの道路が冠水してしまうので、浸透マスを入れるような対策をいれてほしい。

4 その他

事務局	第3回、第4回の会議について、それぞれ第3回は平成29年1月17日（火）14時、第4回平成29年2月13日（月）14時を予定している。場所は調整中。正式に決定後、書面でご連絡する。
委員長	以上で議事を終わる。

5 閉会

以上